



山梨県景気動向指数の概要 (平成30年11月分)

山梨県CI(先行系列・一致系列・遅行系列)

○**CI一致指数(H22=100)は139.1となり、前月と比較して1.7ポイント下降** (3か月連続)

→採用系列ごとの寄与度では、所定外労働時間指数(製造業30人以上)が△1.63と最も大きく下降に寄与

○**CI先行指数は130.7となり、前月と比較して3.7ポイントの下降**(2か月ぶり)

→採用系列ごとの寄与度では、新規求人数(新規学卒を除く全数)が△2.11と最も大きく下降に寄与

○**CI遅行指数は169.0となり、前月と比較して0.6ポイントの下降** (6か月連続)

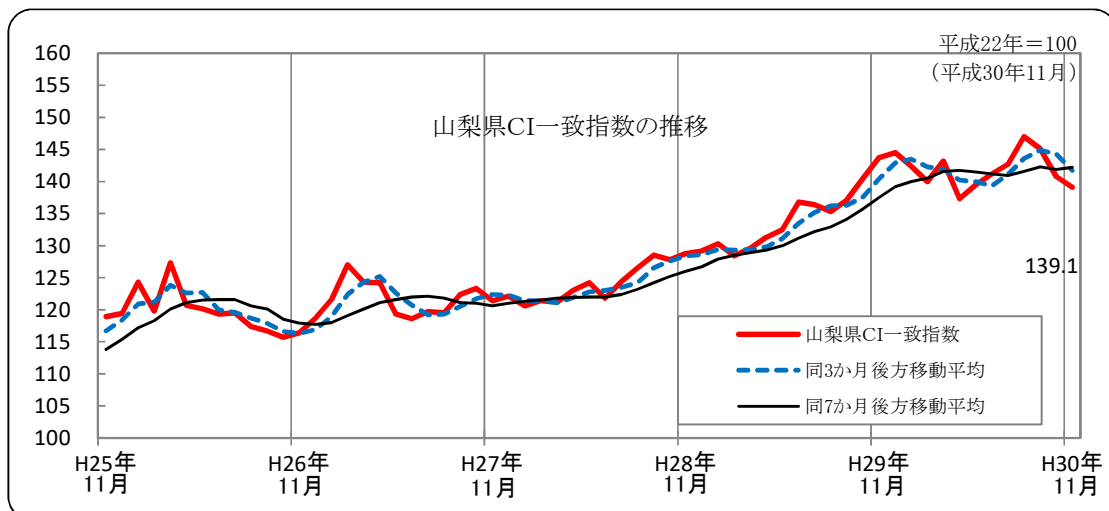
→採用系列ごとの寄与度では、常用雇用指数(製造業30人以上)[前]が△2.85と最も大きく下降に寄与

山梨県CI一致指数採用系列の寄与度		平成30年 11月
山梨県CI一致指数	前月差(ポイント)	139.1 △ 1.7
1 鉱工業生産指数 (鉱工業)	前月比伸び率(%) 寄与度	1.8 0.53
2 百貨店・スーパー販売額[前]	前月差 寄与度	0.7 0.22
3 所定外労働時間指数 (製造業30人以上)	前月比伸び率(%) 寄与度	△ 5.6 △ 1.63
4 有効求人倍率 (新規学卒を除く全数)	前月差 寄与度	△ 0.01 △ 0.82
5 県立美術館・富士山世界遺産センター(北館) 来館者数	前月比伸び率(%) 寄与度	△ 0.2 0.00

「△」は負数。

[前]は前年同月比。

寄与度は山梨県CIの前月からの変化(前月差)が、各採用系列からどの程度もたらされたのかを示した数値。



<参考>山梨県DI

○景気の現状を示す一致指数は、30.0%となり、5か月ぶりに50%を下回った。